

社会福祉法人日本肢体不自由児協会 SNS 利用ガイドライン

○本利用ガイドラインについて

社会福祉法人日本肢体不自由児協会（以下、「当協会」といいます）は、当協会の SNS 公式アカウント（以下「公式アカウント」といいます）の運営等に関し、次のとおりご利用ガイドラインを定めます。

公式アカウントは、外部の会社のサービスを利用の下、当協会が運営しています。

なお、利用する外部の会社のサービスは、当協会のウェブサイトではなく、当協会の管理下にあるものではありません。

○利用目的

当協会は、当協会から利用者（「利用者」とは、公式アカウントを閲覧、利用を行った方をいいます。また、公式アカウントを利用した場合は、本ガイドラインに利用者が同意したものとみなされます）に向けて情報を発信することを目的として、公式アカウントを利用します。

○本ガイドラインの適用範囲および変更

本ガイドラインは公式アカウントの提供およびその利用に関し、当協会および利用者に適用されるものとします。当協会は、利用者の事前の承諾を得ることなく、本ガイドラインを変更できるものとします。変更後のガイドラインは当協会のウェブサイトに掲載するものとし、掲載後、効力を生じます。

○公式アカウントの利用および運営期間

利用者は、本ガイドラインに従い、公式アカウントを利用するものとします。

当協会は、利用者に事前通知することなく、公式アカウントの内容を変更または終了することができるものとします。また、当協会が公式アカウントをすべて更新することをお約束するものではありません。公式アカウントに寄せられた投稿やコメントなどは、公開情報とみなし、当協会が保存・記録します。

○基本情報へのアクセス

当協会は利用者における名前やプロフィール写真など、利用者の SNS 設定上、すべてのユーザーに公開している情報へのアクセスを行います。

○禁止行為

公式アカウントに対して、下記のような行為は禁止いたします。また、禁止行為にあたる投稿・コメントは予告なく削除等の対応をすることがあります。また当該利用者のアカウントをブロックすることがあります。その際に、当該利用者への通知は行いません。

- ① 公式アカウントの運営を妨げる行為、その他公式アカウントに支障をきたす恐れのある行為
- ② 他の利用者、第三者もしくは当協会に迷惑、不利益もしくは損害を与える行為、またはそれらの恐れのある行為
- ③ 他の利用者、第三者もしくは当協会の商標権、著作権その他の知的財産権、プライバシーその他の権利を侵害する行為またはそれらの恐れのある行為

- ④ 各SNS運営会社が禁止している行為
- ⑤ 本サービスの趣旨に反する行為または公式アカウントの趣旨に関係がないもの
- ⑥ 本人の承諾なく個人情報を特定、開示、漏洩する行為
- ⑦ 特定の個人・団体の名誉や信用を傷つけたり、誹謗中傷する行為
- ⑧ 法令・公序良俗に反する行為またはその恐れのある行為
- ⑨ わいせつ表現にあたる行為
- ⑩ 犯罪行為に結びつく行為、またはその恐れのある行為
- ⑪ 反社会的活動、政治活動、選挙活動、宗教活動またはこれらに類似する行為
- ⑫ 当協会を含む第三者になりすます行為
- ⑬ その他、当協会が不相当と判断する行為

なお、利用者の行為により当協会に損害が生じた場合、当協会は当該利用者に対してその損害の賠償を請求することができます。

利用者が、公式アカウントをご利用になることにより、第三者に対して損害などを与えた場合には、当該利用者は自己の責任と費用において解決するものとします。

○知的財産権

公式アカウントに表示される情報の著作権およびその他一切の知的財産権（著作権・意匠権・特許権・実用新案権・商標権・ノウハウが含まれるがこれに限定されない）は当協会もしくは、著作権者等の権利者に帰属します。

公式アカウントに投稿されたコンテンツにつき、利用者は、当協会に対し、当該コンテンツを全世界において無償で非独占的に使用する（加工、抜粋、複製、公開、翻訳などを含む）権利を許諾するものとし、かつ、当協会に対して当該コンテンツにかかる著作権・著作者人格権等の知的財産権を行使しないものとします。

利用者は、権利者の許諾を得ないで、公式アカウントを通じて提供されるいかなる情報についても、著作権法で認められる利用者個人の私的複製など著作権法による制約を受けない範囲を超えての使用をすることはできません。また、営利目的のための使用は一切禁止しています。

本ガイドラインに違反して権利者あるいは第三者との間で問題が生じた場合、利用者は自己の責任と費用においてその問題を解決するものとします。

○免責事項

日本国外の居住者に向けて提供される一部の商品およびサービスを除き、日本国外の居住者は公式アカウント上で言及されている商品およびサービスを利用することができません。

当協会の公式アカウント上の情報は発信時点のものになります。公式アカウントに表示される各種提供情報の正確性や妥当性について、当協会は一切の保証をしません。

また、当協会は、公式アカウントに表示される各種提供情報、および各種提供情報の表示等の変更・更新に関連して、利用者に生じた一切の損害、トラブルに関していかなる責任も負いません。

このほか、当協会は、法律上の請求原因如何を問わず、いかなる場合においても公式アカウントの利用に関して生じた損害、損失、不利益などに関して責任を負わないものとします。

利用者のブラウザの種類など閲覧環境によっては、リンク先のページを上手く読み込めないなど、閲覧に支障が出る場合があります。当協会は、利用者が公式アカウントをご利用になれなかったことにより発生した一切の損害、トラブル（営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の喪失などによる損害を含みますが、これらに限りません）について、いかなる責

任も負わないものとしします。

公式アカウントのページへのコメント等の第三者により投稿された情報は、投稿を行った第三者が責任を負うものであり、当協会は一切責任を負いません。また投稿された情報は、当協会によって支持されたものではなく、また当協会の見解を表しているものではありません。

SNSは外部の会社により運営されています。機能や安全性に関しては、当協会は保証をするものではありません。また、外部の会社のシステム運用状況、外部の会社等から提供されるソフトウェアやアプリの機能、ご利用方法、技術的なご質問などに関しては、当協会は、お答えいたしかねます。

寄せられた利用者からのコメント、お問い合わせ等に対し、その全てに回答するものではありません。

○個人情報の利用目的およびプライバシーポリシー

当協会は、法令で定める場合等を除き、利用者の個人情報について、以下目的の達成に必要な範囲内において利用いたします。

- ① 本サービスにおける発信情報の改善に向けた分析
- ② 本規約上の禁止行為に抵触する書込情報の監視・削除等、本規約に基づく権利の行使や義務の履行

○準拠法・裁判管轄について

本ガイドラインは日本法に準拠し、解釈・適用されるものとしします。公式アカウントのご利用に関して、本ガイドラインにより解決できない問題が生じた場合には、当協会と利用者との間で双方誠意をもって話し合い、これを解決するものとしします。

また問題が発生し誠意を持って協議をした上でも解決せず、公式アカウントの利用に関して訴訟の必要が発生した場合には、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所といたします。